

授業科目 地域医療社会学特論	科目概要・形式 2 単位 30 時間(15 コマ) 講義科目	配当年次 博士前期 1 年次開講	オンライン参加 <input checked="" type="checkbox"/> ・不可			
科目責任者 大西 基喜						
担当者 大西 基喜、山崎 浩司(非常勤・静岡社会健康医学大学院大学)、西谷 修(非常勤・東京外国語大学名誉教授)、長尾 式子(非常勤・北里大学看護学部)、反町 吉秀、安永 明智						
1. 科目のねらい・目標						
地域の保健医療福祉分野の課題について、社会学的視点、哲学的視点、規範的視点から多角的にとらえて、その理解を深めます。また、具体的なさまざまな地域医療の課題やその対策について学習・考察し、地域・医療の深い知識を得るとともに、実践力を高めます。						
2. 授業計画・内容						
【山崎浩司】(7コマ)						
1. 医療社会学とは／医療化／施設化		2. 病気行動				
3. 青森県民のがん検診の意識と経験		4. 病いの語り				
5. 青森県がん体験談データベースの構築		6. 緩和ケアと健康増進				
7. 死別の困難に共感的なコミュニティの構築						
【西谷修】(2コマ)						
・医療と哲学と宗教——癒すとはどういうことか		・医療と科学技術——死は克服できるか				
【長尾式子】(2コマ)						
・地域における医療と社会のつながりを考える						
・健康と社会：社会的弱者と健康問題、慢性疾患の増悪因子と社会						
・地域医療での多職種連携と倫理コンサルテーション：都市圏と地方の倫理的問題と倫理支援の在り方						
【反町吉秀】(2コマ)						
・格差の中の死から学ぶ						
・地域における生きることの包括的支援としての自殺対策						
【大西基喜】(1コマ)						
・地域のヘルスコミュニケーション						
【安永明智】(1コマ)						
・環境と健康・健康行動						
3. 教科書、参考書						
・中川輝彦・黒田浩一郎編(2010)『よくわかる医療社会学』ミネルヴァ書房.【山崎】						
・大滝恭弘編(2021)『医療系学部のための「医療と社会」入門』ムイシリ出版.【山崎】						
4. 成績評価方法						
出席状況や課題へのレポートなどから総合的に評価します。						
5. 受講要件						
特にありません。						
6. 社会人学生に対する配慮						
双方向型のオンライン授業、または対面とオンラインの組み合わせのハイブリッド型で授業を行います。社会人が受講しやすいよう、土曜日・日曜日・祝日に集中的に講義します。						
7. その他						
必要に応じて、オンデマンドでの後日受講も可とします。 オンデマンド受講者へは、別途レポート課題を課し、その提出をもって出席とします。						